

令和 2 年 4 月 2 3 日

苫小牧市長 岩 倉 博 文 様

苫小牧市議会議長 金 澤

俊

### 新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急申入書

本年 4 月 7 日、国は、新型コロナウイルスによる感染が全国的かつ急速にまん延し国民生活や経済に甚大な影響を及ぼすと判断し、7 都府県を対象に改正特別措置法に基づく緊急事態宣言を行いました。さらに 1 6 日、緊急事態宣言対象地域を全国に拡大し、北海道を含む 1 3 都道府県が、感染拡大防止の取組を重点的に進める特定警戒都道府県として指定され、学校の一斉休業や大規模イベントなどの、より一層の自粛を求められており、いまだ終息をする気配が見えません。

本市においては、2 月 2 2 日に初の感染が確認された以降、7 人の患者が確認されている状況にあります。市は、今も影響を受けている市民や経済活動の回復に尽力しておりますが、今回のような過去に例を見ない急激かつ深刻な事態に対応するためには、緊急なる支援及び重点的な配慮が必要不可欠です。

よって、下記のとおり新型コロナウイルス感染症への対策が講じられるよう、緊急に申入れを行います。

### 記

#### 1 中小企業・小規模事業者への経営支援について

苫小牧市新型コロナウイルス緊急経済対策、小規模事業者向けパッケージとして実施中の各事業の効果や市内企業の声、国、北海道による緊急経済対策の内容等を踏まえさらなる取組の検討を進めること。また、相談、申請が増加しつつある緊急相談窓口の強化等の支援策を講じること。

#### 2 幼児、児童、生徒に対する支援について

保育園、幼稚園等及び小中学校に通う子供たちに対し、園及び学校における安全の対策等に万全を期し、保育、教育現場を支援するための対策を講じること。

3 市民周知の徹底について

国、北海道及び本市の新型コロナウイルス関連の施策や情報等について、市民に対し分かりやすく丁寧に周知すること。

4 関係機関への要望活動について

新型コロナウイルス感染症への対策に係る財政支援、PCR検査体制の実施拡大、医療機関のベッド数の確保等について、国や北海道に対し、要望活動を行うこと。

5 上記項目に必要な予算措置を早急に講じること。